

宇都宮市立陽南中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
学習環境を整え、授業前の落ち着いた雰囲気を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝の読書活動を継続する。 ・ 始業のチャイム2分前着席の呼びかけをする。 ・ 黒板周りの整理・整頓に心掛ける。 ・ めあて、課題、まとめ、宿題などのプレートを活用による板書計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度は平日10分くらいが一番多かったが、本年度は20分くらい、30分くらいが合わせて42.2ポイントと高く、読書の習慣化が図れている。 ・ 始業前の着席についての肯定的回答は、1年生94.2%、2年生92.4%、3年生96.6%と高いが、昨年より若干下がっているの、指導の継続が必要である。
家庭学習の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタANDARDダイアリーを活用し、毎日の家庭学習の記録をとる。月曜日の朝、記録用紙に記入し、1週間ごとの振り返りと見直しを図る。 ・ 校内TV放送を活用しての全校への意識付けを図る。 ・ 保護者会等を活用し、保護者の理解と協力の働きかけをする。 ・ 生徒会中央委員会による週課題プリントの作成、回収により家庭学習のきっかけを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭学習については、全学年とも市平均より不足しているが、1年生の平日1時間30分以上の生徒は昨年度より2.8ポイント高く46.7%になり、2年生の平日2時間以上の生徒は昨年度より4.4ポイント高く25.4%になり、3年生の平日2時間30分以上の生徒は昨年度より1.5ポイント高く49.8%になった。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- ・ 教科の有用性や分かる喜びを味わわせ、生徒の学習意欲を喚起させる。
- ・ 「家庭学習の手引き」を活用させ、授業の復習や自主学習などの家庭学習の啓発を図る。
- ・ 教師の授業力向上のために教科部会の充実や授業の相互参観による研修を行う。
- ・ 読書活動を奨励し、チャイム前着席や整理整頓に心がけさせ、落ち着いた環境を維持する。
- ・ 帰りの会での教科連絡のやり方を見直し、次時の学習の意識付けを図る。